アクセス解析ウィークリー記録シート

最初に数え方をそろえ、4週間の変化と次の行動を記録します。

印刷して記入するシートです。分からない数字は「未確認」、設定していないものは「未設定」と書き、0とは区別してください。

店舗・会社名／サイトURL：

担当者：　　記録する曜日：

01 記録する条件を固定する

GA4のプロパティ名／レポート名：

対象： サイト全体 ／ 対象ページ（　　）

タイムゾーン／フィルタ（デバイス・流入経路など）：

成果として追うキーイベント名／完了と判断する条件：

数値を読むときの約束

セッション＝ひとまとまりの訪問。時間は「セッションあたりの平均エンゲージメント時間」を秒で記録します。表示回数は人数ではありません。

セッション キーイベント レートは、選んだキーイベントが発生したセッションの割合です。発生回数をセッション数で割る計算とは区別します。

定義：Google「トラフィック獲得レポート」
https://support.google.com/analytics/answer/12923437?hl=ja

4週間の記録

同じ長さ・同じ曜日構成の期間で比較。集計途中の値は後日再確認します。

店舗名：　　対象キーイベント：

記録する項目	第1週	第2週	第3週	第4週
期間（開始日）				
期間（終了日）				
セッション（回）				
平均エンゲージメント時間※（秒）				
表示回数（回）				
対象キーイベントのセッション率（%）				
実際の成果件数※※（件）				
データを確認した日				

※「セッションあたり」の値。別の平均時間と混ぜないでください。

※※予約台帳・受信メールなどの実件数。GA4とは別の記録です。

実件数の種類と記録元：

週ごとの広告・休業・キャンペーン・サイト変更など：

数字から次の確認へ

一件の増減で割合は大きく動きます。件数と背景を一緒に見ます。

02 変化と、その理由を分けて整理する

比較する期間：

確認できた変化（指標名・前の値・後の値）：

考えられる理由（仮説）：

店頭の質問や操作確認など、確かめたこと：

03 最初に取り組む一つを決める

対象ページ／変更または追加確認すること：

担当者： **実施予定日：**

次の確認日： **結果を確認する方法：**

判断： 継続 ／ 修正 ／ 元に戻す ／ まだ判断できない

前の値が0の場合は増減率を出さず、件数の差を記録します。